

鉄道、医療、警察、消防が連携！

化学剤散布を想定した『テロ対策連携訓練』を実施します！

目前に迫った第7回アフリカ開発会議、ラグビーワールドカップ2019™及び来年の東京2020オリンピック・パラリンピック開催を見据え、テロ災害発生時における公共交通機関を含めた各機関の緊密な連携と迅速的確な対応を図り、被害を最小限に抑えることを目的にテロ対策連携訓練を実施します。

1 実施日時

令和元年7月24日(水) 午後2時から午後3時まで(小雨決行)

2 実施場所

相模鉄道南万騎が原駅及び駅前広場(裏面案内図参照)
旭区柏町128番地

3 訓練想定等

【訓練想定】

改札口前で不審者が化学剤を撒いて逃走。負傷者が複数名発生したものの。

【活動内容】

訓練は2つのステージに分け、各機関が連携した活動を行います。

- (1) 化学剤を散布した犯人の確保及び逮捕
- (2) 負傷者の救護及び除染活動

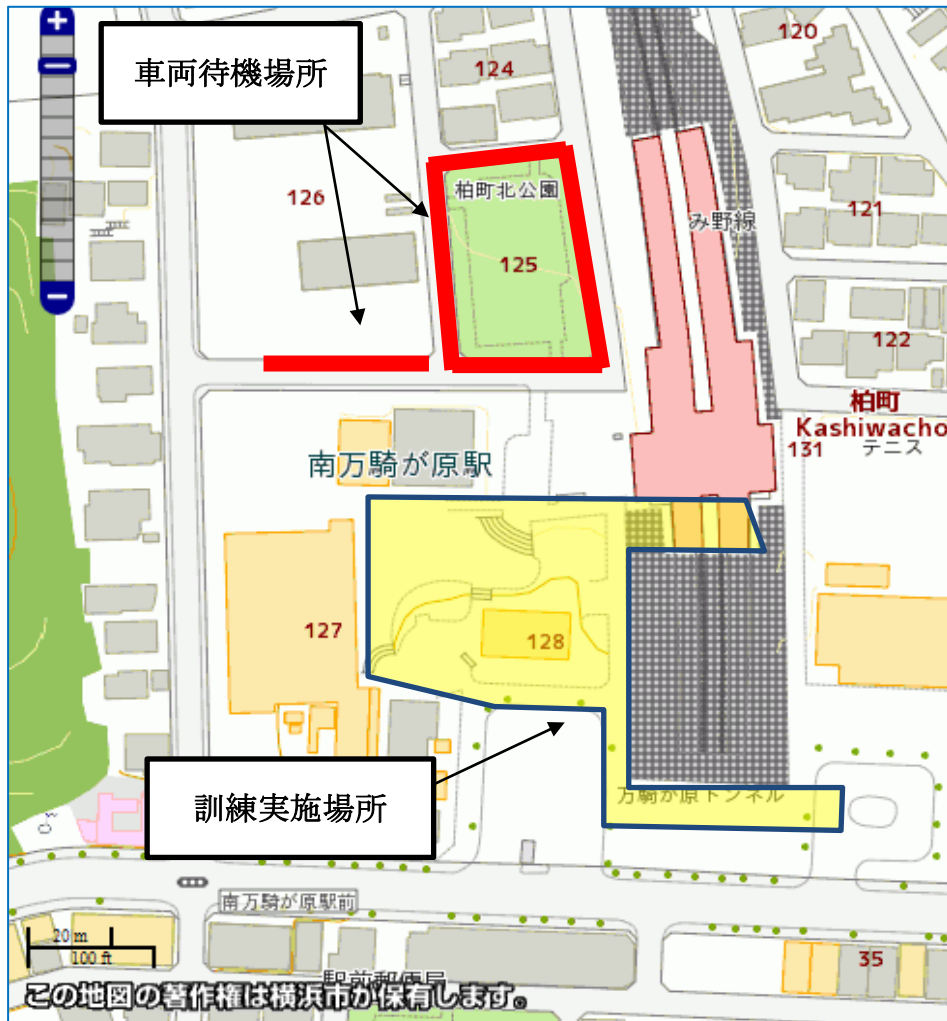


訓練イメージ

4 訓練参加機関等

- (1) 旭消防署及び戸塚消防署
 - (2) 旭警察署
 - (3) 相模鉄道株式会社
 - (4) 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
- 訓練参加者 合計 64名(予定)

5 会場案内図



6 取材について

- (1) 取材を希望される場合は、7月23日(火)午後5時までに下記問合せ先まで御連絡のうえ、訓練当日は午後1時45分までに訓練会場へお越しください。
なお、駐車場所は確保していませんので、公共交通機関でお越しください。
- (2) 災害の発生や天候等により、訓練を中止または一部縮小する場合があります。
その際、取材申込みをいただいた方へ御連絡いたします。

お問合せ先

消防局旭消防署副署長 和田 誠名 Tel 045 - 951 - 0119